

高校歴史総合プリント（過去問類似）

国際秩序の変化や大衆化と私たち No.1

名前

得点

/11

問1 1907年、オランダで開催された第2回万国平和会議に密使を派遣し、第二次日韓協約による外交権剥奪の不当性を国際社会に訴えようとしたが、日本の圧力や列強の黙認により拒絶され、事件後に退位を余儀なくされた大韓帝国の皇帝は誰か。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. 純宗 2. 太祖 3. 高宗 4. 世宗

問2 この都市は、かつて東晋の司馬睿が建康と称して都を置いた場所であり、日中戦争期の1940年には、日本が汪兆銘を首班とする親日政権を樹立した地でもある。この都市の名称として正しいものを答えよ。 (2010年 全国公立入試 類似)

1. 北京 2. 長安 3. 洛陽 4. 南京

問3 大正デモクラシー期から昭和初期にかけて、衆議院の第一党の党首が政権を担当し、失政があればもう一方の野党第一党に政権が移行するという、二大政党制に基づく政党政治の慣例が成立した。大日本帝国憲法に規定がないにもかかわらず、1932年の五・一五事件まで機能したこの慣例を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 満蒙生命線 2. 東亜新秩序 3. 憲政の常道 4. 新体制運動

問4 明治から昭和期にかけて、琉球の古典である『おもろさうし』の研究や、独自の言語・歴史・民俗の調査を通じて、のちに「沖縄学」と呼ばれる学問領域を創始した学者は誰か。 (2016年 全国公立入試 類似)

1. 柳田國男 2. 折口信夫 3. 南方熊楠 4. 伊波普猷

問5 太平洋戦争期の1943年、深刻な兵力不足を補うために、それまで大学や専門学校の在学者に認められていた徴兵延期の措置が撤廃され、文科系学生らが学業を中断して軍隊に召集された出来事を何というか。 (2008年 全国公立入試 類似)

1. 勤労動員 2. 勤労奉仕 3. 学童疎開 4. 学徒出陣

問6 1915年に日本が中国に対して突きつけた二十一か条の要求の第二号において、日本が租借期限や利権の期限を九十九ヶ年に大幅延長させた鉄道は、安奉鉄道ともう一つは何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 南満州鉄道 2. 東清鉄道 3. 京釜鉄道 4. 安奉鉄道

問7 1933年1月に首相に就任した人物は、翌月に発生したある事件を契機に、対立する有力政党を陰謀の首謀者として激しく弾圧し、一党独裁体制の確立へと突き進んだ。この契機となった事件の名称として最も適当なものを答えよ。 (2009年 全国公立入試 類似)

1. ドイツ国会議事堂放火事件 2. ヒトラー内閣成立 3. 突撃隊粛清事件 4. ニュルンベルク法制定

問8 第一次世界大戦中のロシアにおいて、十月革命により政権を掌握したボリシェヴィキは、戦争からの離脱を目指した。彼らは全交戦国に対して無併合・無賠償・民族自決による即時講和を提案したが拒否されたため、1918年3月にドイツなどの同盟国側と単独講和に踏み切った。この時に締結された条約は何か。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. ヴェルサイユ条約 2. トリアノン条約 3. サン＝ジェルマン条約 4. プレスト＝リトフスク条約

問9 太平洋戦争末期の1944年、政府は米軍による本土空襲の激化に備え、大都市の国民学校初等科の児童を親元から離して地方の寺院や旅館などに集団で避難させた。この戦時下の措置を何というか。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 学徒勤労動員 2. 学童集団疎開 3. 徴兵猶予停止 4. 国民徴用令

問10 第一次世界大戦期、ヨーロッパからの輸入途絶を契機に科学技術の振興と産業の国産化が急務となる中、1917年に政府や財閥の出資によって設立され、のちに多くの関連企業を傘下に収めて新興財閥へと発展した研究機関は何か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 帝国学士院 2. 学術研究会議 3. 伝染病研究所 4. 理化学研究所

問11 第一次世界大戦後のイタリアにおいて、ファシスト党を組織し、1922年の首都へのデモ行進によって国王ヴィットーリオ＝エマヌエーレ3世から組閣を命じられ、のちに一党独裁体制を確立した政治家は誰か。 (2015年 全国公立入試 類似)

1. フランコ 2. ムッソリーニ 3. スターリン 4. ヒトラー

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 3 高宗	大韓帝国の初代皇帝である高宗は、1905年の第二次日韓協約による外交権剥奪に強く抵抗し、1907年の第2回ハーグ万国平和会議に密使を派遣して主権侵害を訴えようとした（ハーグ密使事件）。しかし、列強の支持を得られず失敗し、日本（統監の伊藤博文ら）の圧力を受けて退位に追い込まれ、皇太子の純宗が即位することとなった。
問2	答え 4 南京	東晋の都である建康は現在の南京にあたる。南京は、三国時代の呉や東晋、南朝の各王朝、明の初期、そして中華民国の国民政府の首都となった歴史を持つ。日中戦争中の1940年には、日本が重慶の国民政府から離脱した汪兆銘を首班とする親日政権をこの地に樹立した。
問3	答え 3 憲政の常道	1924年の加藤高明内閣の成立から1932年の五・一五事件による犬養毅内閣の倒壊まで、衆議院の多数派を占める政党の党首が首相となって内閣を組織する慣例が維持された。これは大日本帝国憲法に明記された制度ではなく、元老の推薦などを通じた運用上の慣例として定着したものである。
問4	答え 4 伊波普猷	明治から昭和期にかけて、沖縄独自の歴史、言語、民俗などを学問的に研究し、「沖縄学の祖」と称された人物である。彼は琉球の歌謡集である『おもろさうし』の研究などを通じて、沖縄の文化的な独自性と日本本土との関連性を追究した。同時期には、美濃部達吉が天皇機関説を唱え、石橋湛山が小日本主義を主張するなど、多様な思想や学問が展開された。
問5	答え 4 学徒出陣	太平洋戦争後半の1943年、兵力不足を補うために「在学徴集延期臨時特例」が公布され、理工系や教員養成系を除く文科系の高等教育機関の学生に対する徴兵延期措置が撤廃された。これにより、多くの学生が学業を半ばにして戦場へと送られることとなった。なお、理科系学生は兵器開発や技術要員としての重要性から、この段階では動員が猶予される傾向にあった。
問6	答え 1 南満州鉄道	二十一か条の要求の第二号では、満州における日本の権益を固定化するため、旅順・大連の租借期限、および南満州鉄道（満鉄）と安奉鉄道の利権期限を、それぞれ九十九ヶ年という大幅な期間に延長することを中国側に約束させました。
問7	答え 1 ドイツ国会議事堂放火事件	1933年1月に首相に就任したヒトラーは、同年2月に発生したこの事件を共産党の陰謀であると主張し、共産党に対する激しい弾圧を行って活動を禁止した。これによりナチスは一党独裁体制の確立へと突き進んだ。
問8	答え 4 ブレスト＝リトフスク条約	レーニン率いるボリシェヴィキ政権は、政権維持と国内の混乱收拾のために戦争からの離脱を急いだ。1917年の十月革命直後に『平和に関する布告』を発表したが、連合国側に拒絶されたため、1918年3月にドイツをはじめとする同盟国側と単独で講和条約を締結した。この条約により、ロシアは広大な領土を失うなどの厳しい条件を受け入れることとなったが、第一次世界大戦から完全に離脱することに成功した。なお、農業の集団化はのちにスターリンが本格化させた政策であり、この時期のものではない。
問9	答え 2 学童集団疎開	1944年、東条英機内閣のもとで「学童疎開促進要綱」が閣議決定され、東京などの大都市の国民学校初等科児童を対象に、縁故のない児童を地方へ集団で避難させる措置が実施された。これにより、多くの子どもたちが親元を離れて不自由な共同生活を余儀なくされた。
問10	答え 4 理化学研究所	第一次世界大戦の勃発により、それまでヨーロッパに依存していた医薬品や化学製品、機械類の輸入が途絶えた。これを受けて、科学技術の自立と国産化を推進するため、1917年に渋沢栄一らの提唱や政府・皇室・財閥の出資によって設立された。同研究所はのちに研究成果を事業化し、多数の企業を擁する新興財閥（理研コンツェルン）へと発展した。
問11	答え 2 ムッソリーニ	第一次世界大戦後の混乱期にファシスト党を率いたムッソリーニは、1922年のローマ進軍を機に首相に任命された。その後、選挙法の改正や他党の禁止などを進め、一党独裁体制を築き上げた。